
愛の射程

tico

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

愛の射程

【Nコード】

N8336N

【作者名】

t i c c o

【あらすじ】

拓馬は、女性と付き合い合うと必ず二つ感情に支配される。一つは愛、もう一つは嫉妬である。人間ならだれもがもっているその感情を、拓馬は異常に嫌悪する。拓馬はナナと付き合い始める。拓馬はナナを幸せにしたいと考える。しかし、拓馬は自分を幸せにできないと考えた。

プロローグ

今、付き合っているこの女性を幸せにする自身がある。

でも、僕はたぶん幸せになれないとおもっ。

それでも、いい。ただ彼女が幸せであれば。

拓馬とナナは幼馴染で二人とも小さいころから、仲良く腐れ縁みたいなものの延長せんで、付き合うことになった。

小さいころから、お互い知っているからか、付き合い始めはとてもしきこちなく、どうも変な気分におそわれたことを覚えている。

しかし、やはり長年の付き合いだけあって相性はとてもよく、お互いがお互いの感情のコントロールが十分にでき、どこで怒ったり、悲しんだりするのかという瀬戸際を見極めていた。

なので、ふたりはほとんど喧嘩することは無かった。

ふたりが男と女の関係になったのは、大学を卒業してからだった。拓馬とナナは高校から複数の人と付き合いってきたけど、だれを一番愛しているのか、一緒にいたいのか。それを知っていた。

大学を卒業して、地元でたまたま会うことがあった二人は、当時どちらも彼女、彼氏はいたけれど、さしづりに顔を合わせた男と女は、男はより男に、女はより女になっていることにすぎに気づいた。そして、男と女は、自らの野生の感情に気づいた。

関係をもってはいけないと思っていた二人にとっては、より熱く燃え、愛し合った。

しかし、拓馬はこのとき、ナナを愛していたことを悟っていたと同時に、彼のもつもう一つ感情も悟っていたのだ。

そしてその感情は、彼を決して幸せにさせない感情であると彼は大人になってからずっと思っていた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8336n/>

愛の射程

2010年10月28日02時50分発行